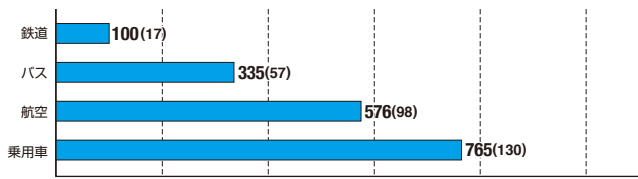


地球環境問題への取り組み

環境問題から見た鉄道

●単位輸送量あたりのCO₂排出量[旅客](2019年度)

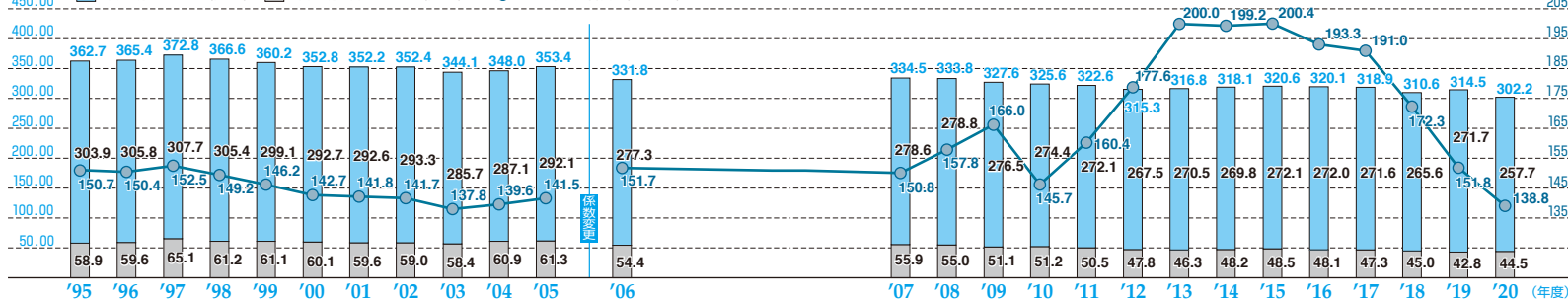
鉄道を100とした場合の指数



(出展) 国土交通省ホームページをもとに作成 ()内の数値は実際のCO₂の排出量 [g-CO₂/人・キロ]

●当社の事業活動におけるエネルギー使用量、二酸化炭素排出量の実績

(億MJ) 列車運行エネルギー (億MJ) 列車運行以外エネルギー (億MJ) 二酸化炭素排出量 (万t-CO₂)

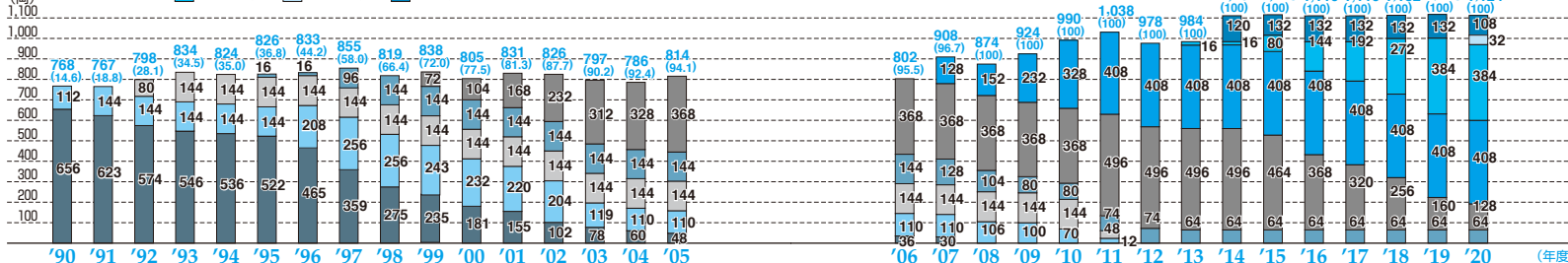


※2006年度よりCO₂排出量およびエネルギー使用量については改正省エネ法および温対法の新係数を用いて算出しました。

●省エネルギー車両の導入推移(営業車)

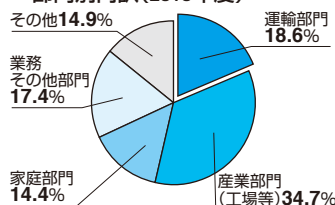
〈新幹線〉

0系車両 100系車両 300系車両 500系車両 700系車両 N700系車両
N700A系車両 N700S系車両 W7系車両



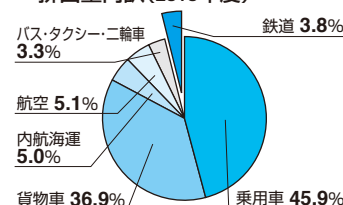
(注) ()内の数字は省エネルギー車両の比率を示します。記載数値は年度末の値を表示しています。

●わが国のCO₂排出量の部門別内訳(2019年度)



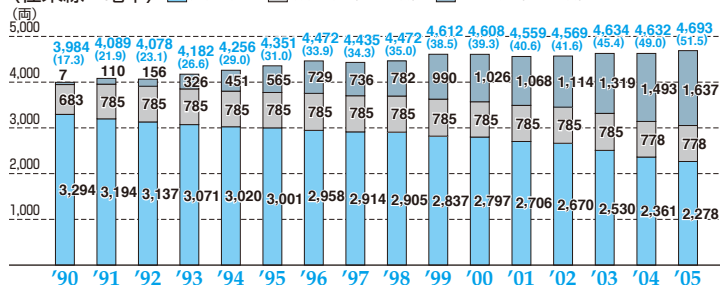
(資料) 国土交通省ホームページおよび温室効果ガスインベントリオフィスホームページをもとに作成

●運輸部門の輸送機関別CO₂排出量内訳(2019年度)

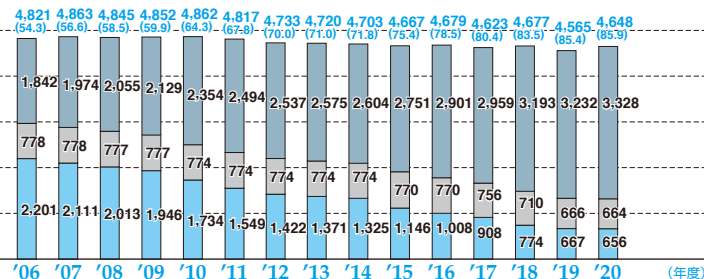


(資料) 国土交通省ホームページをもとに作成

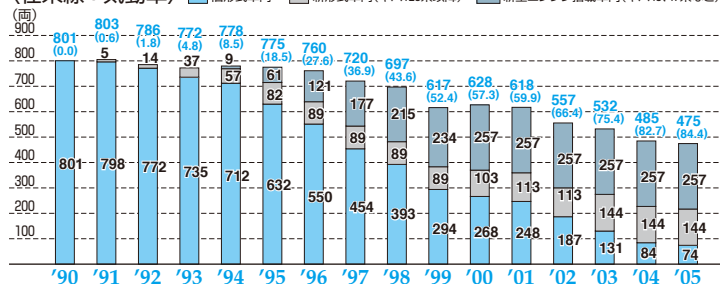
〈在来線：電車〉



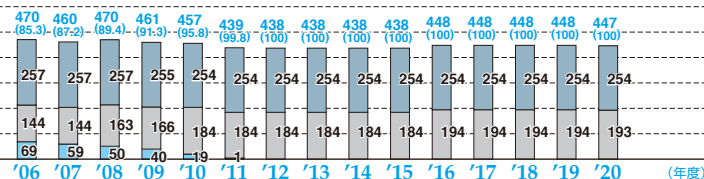
(注) ()内の数字は省エネルギー車両の比率を示します。記載数値は年度末の値を表示しています。



〈在来線：気動車〉



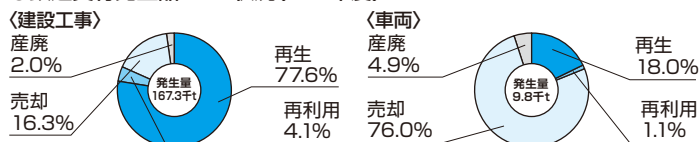
(注) ()内の数字は省エネルギー車両の比率を示します。記載数値は年度末の値を表示しています。



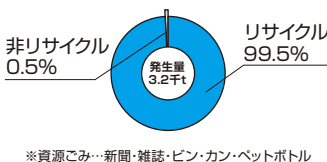
■省資源に向けた取り組み

駅や列車から排出されるごみのリサイクル、また、車両や設備の保守・建設工事から発生する資材のリサイクルを推進しています。

●鉄道資材発生品の3R状況(2020年度)



●駅ごみ・列車ごみ(資源ごみ)のリサイクル状況(2020年度)



4分別透明ゴミ箱



圧縮された缶